



りとせ相模大野保育園

子育て支援広場 子育て情報 令和7年6月号



若葉が茂り、木々の緑が色濃くなってきました。様々な行事に参加しながら園生活にも慣れ幼児組はミニ遠足に出掛け、中央公園内を走ったり、ゲームを楽しんだりしながら、みんなで自然に触れおやつを食べて満足げに帰ってきました。乳児組は保護者と一緒に広い公園内でふれあい遊びや体操を行い、クラスのお友だちや保護者の方と仲良くなって帰って来ました。これから季節は梅雨に向かいますが、毎日元気に登園してくる子どもたちの笑顔を見てみると、子どもたちのパワーで雨を吹き飛ばしてくれそうです。

りとせ相模大野保育園では、子育て支援や交流を行いながら、地域の子育て世代の親子と園児が楽しく過ごす機会を提供しています。



＝衣替え＝

季節の変化に合わせて、衣類や調度（身の回りの道具や家具）を変えることを「衣替え」といいます。時代とともに暮らしが変化して、服装も変わりましたが、季節ごとの衣替えは今も自然に行われています。着物の衣替えは、洋服よりも細かい決め事があり、季節ごとに、袷（裏地のついたもの）と単（裏地のないもの）、絹、綿、麻などの素材のほか、季節感のある色や柄の違いで使い分けました。

＝住まいも衣替え＝

衣類だけでなく、住まいの衣替えにも、昔からいろいろな工夫がされてきました。これから迎える暑い夏に備え風通しを良くして、見た目も涼しげに。^{すだれ} 簾や花^{はなごさ} 蔭^{ふりしん} 風鈴など。エアコンや扇風機の点検も衣替えの一つですね



トイレトレーニング、いつ頃始める？

トイレトレーニングは本当に個人差が大きいです。

- ①コミュニケーションがしっかりとれるようになった。
 - ②膀胱が発達してきて尿をある程度溜めることができる、つまり、おしっこがまとまった量出るようになった。
 - ③親にゆとりがあり子どもの排尿間隔が分かるようになった。
- ①②③ができるようになった時期がよいと感じます。また、褒めるとすぐその気になってくれる1歳前半頃と、話せば分かってくれる2歳半過ぎ頃が進めやすいと言われています。1歳後半から2歳前半のイヤイヤ全盛期は、2倍褒めていくなどの工夫をしてみると良いかもしれません。（年齢は目安です。）

こんなことから始めてみますか・・・

- ・ウンチをがんばり始めた！そのタイミングでトイレに連れて行って座らせてみる。（この時、踏ん張りやすいように足元が安定していると良いかもしれません。）
- ・朝起きた時、お昼寝後おむつが濡れていない時など、そろそろ出そう！そんなタイミングで座らせてみる。
- ・チャンスがあったら、少し大きい子などがトイレでしている姿を見せる。
- ・赤ちゃんの時から「おしっこやウンチ＝良いこと」感じられるよう「ウンチ出たね、良かったね」など繰り返し褒めて「おしっこやウンチ＝嫌なこと」と感じないように声掛けをする。

始めからうまくできなくて当たり前。何度も繰り返してできるようになっていきます。しつけは、褒めて楽しく進めるのが一番！下の子生まれて大変な時などは無理しない。親自身が苦痛にならない時期を選ぶことも大切です。

育児相談

子育てをされていて、不安に思うことや誰かに相談してみたいと思う時はありませんか？りとせ相模大野保育園では、育児相談をお受けしています。お気軽にお電話ください。お待ちしております。

〒252-0303

相模原市南区相模大野3-14-2 4F TEL 042-705-5311

